

入札及び契約の過程並びに契約の内容に関する事項の公表  
(変更契約)

契 約 内 容		
名 称	平成30年度 防災・安全交付金事業 第一号橋外1橋 橋梁補修工事	
場 所	板倉町 大字 岩田 地先	
種 別	土木一式工事	
概 要	変 更 前	橋梁補修工事 第一号橋 橋長L=20.2m 幅員W=2.4m 第二号橋 橋長L=20.0m 幅員W=2.4m 橋面補修工A=78.6m <sup>2</sup> 伸縮装置補修工L=12.7m 排水管工N=8箇所 防護柵(ヒール)塗替工A=10.6m <sup>2</sup> 断面修復(左官)V=0.3m <sup>3</sup> 断面修復(充填)V=1.1m <sup>3</sup> 表面保護工A=226.5m <sup>2</sup> 仮設工N=1式
	変 更 後	橋梁補修工事 第一号橋 橋長L=20.2m 幅員W=2.4m 第二号橋 橋長L=20.0m 幅員W=2.4m 橋面補修工A=75.5m <sup>2</sup> 伸縮装置補修工L=12.7m 排水管工N=8箇所 防護柵(ヒール)塗替工A=10.5m <sup>2</sup> 断面修復(左官)V=0.6m <sup>3</sup> 断面修復(充填)V=1.1m <sup>3</sup> 表面保護工A=221.0m <sup>2</sup> 仮設工N=1式 橋脚吹付け補修工N=1式
実 施 期 間	変 更 前	平成30年9月28日 から 平成31年3月15日 まで
	変 更 後	平成30年9月28日 から 平成31年3月15日 まで
契 約 金 額	変 更 前	15,552,000 円 (うち消費税 1,152,000 円)
	変 更 後	18,586,800 円 (うち消費税 1,376,800 円)
契 約 変 更 理 由	第二号橋の橋脚について、鉄筋に著しい減肉、破断等の損傷があり、非常に危険な状態にあるため、躯体外側に鉄筋を再構築し、表面をポリマーセメント吹付け工法にて補修を追加し行いたい。	
契 約 業 者	住 所	板倉町大字海老瀬2763番地
	名 称	(有)坂田建設 代表取締役 坂田 哲雄
担 当 部 署	都市建設課 建設係	

入札及び契約の過程並びに契約の内容に関する事項の公表  
(変更契約)

契 約 内 容		
名 称	平成30年度 防災・安全交付金事業 第九号橋 橋梁補修工事	
場 所	板倉町 大字 岩田 地先	
種 別	土木一式工事	
概 要	変 更 前	橋梁補修工事 第九号橋 橋長L=10.6m 幅員W=2.5m 橋面補修工A=30.4m <sup>2</sup> 伸縮装置補修工L=6.2m 排水管工N=4箇所 防護柵(ヒール)塗替工A=2.5m <sup>2</sup> 断面修復(左官)V=0.1m <sup>3</sup> 断面修復(充填)V=0.8m <sup>3</sup> 表面保護工A=78.2m <sup>2</sup> 仮設工N=1式
	変 更 後	橋梁補修工事 第九号橋 橋長L=10.6m 幅員W=2.5m 橋面補修工A=30.4m <sup>2</sup> 伸縮装置補修工L=6.2m 排水管工N=4箇所 防護柵(ヒール)塗替工A=2.5m <sup>2</sup> 断面修復(左官)V=0.2m <sup>3</sup> 断面修復(充填)V=0.9m <sup>3</sup> 表面保護工A=78.2m <sup>2</sup> 仮設工N=1式
実 施 期 間	変 更 前	平成30年10月25日 から 平成31年3月15日 まで
	変 更 後	平成30年10月25日 から 平成31年3月15日 まで
契 約 金 額	変 更 前	8,856,000 円 (うち消費税 656,000 円)
	変 更 後	9,061,200 円 (うち消費税 671,200 円)
契 約 変 更 理 由	主桁等の断面欠損部について、調査設計時に把握していた損傷箇所よりも実際に施工するために足場を設置し、施工前調査を実施したところ多いため、実数に合わせて追加し、行いたい。	
契 約 業 者	住 所	板倉町大字西岡178番地3
	名 称	福地建設(有) 代表取締役 福地和美
担 当 部 署	都市建設課 建設係	